

上野国分尼寺の想像画を制作しました



柱や壁の色、瓦の大きさや焼き色など細部まで想定して描かれた金堂の想像画

市教育委員会は、上野国分尼寺跡(東国分町)の調査結果を踏まえ、同寺の想像画を制作しました。今月号では、想像画とその展示、これまでの調査結果などについてお知らせします。問い合わせは、文化財保護課(☎321・1292)へ。

市教育委員会は、上野国分尼寺の想像画を制作しました。この想像画は、遺跡の造りなどをより分かりやすく伝えることを目的に描かれました。

想像画は、本尊を安置した建物・金堂と、寺院の重要な建物が集まる場所・伽藍地の全体を描いた2枚。これまでの調査で明らかになった建物の配置や規模を踏まえ、奈良時代に建てられた唐招提寺金堂(奈良県)、元興寺(奈良県)や上総国分尼寺跡(千葉県)などを参考に、建物の色や瓦の焼き色、灯籠などを想定し、描かれています。

これまでの発掘調査で分かったこと

市教育委員会は、県教育委

員会による調査を基に、遺跡の詳細をより明らかにするため、平成28年度から令和2年度まで、上野国分尼寺跡の発掘調査を行いました。その結果、伽藍地や金堂、尼僧が生活していた建物・尼坊の範囲、講堂を除く寺院の主要な建物の配置、金堂につながる屋根のある廊下・回廊の規模などを確認しています。

市ホームページから、これまでの調査に関する現地説明会での資料や調査結果を解説した動画が見られます。市教育委員会は、今後、これまでの調査結果の検証を行います。

市ホームページ



かみつけの里博物館で上野国分尼寺の想像画を公開しています



かみつけの里博物館で、上野国分尼寺の想像画を展示しています。想像画を描く上で基となった、赤い塗料の付いた瓦などの写真も紹介しています。

- 日時= 8月30日(月)まで、午前9時30分~午後5時(入場は終了の30分前まで)
- 休館日= 火曜日
- 会場= かみつけの里博物館ロビー
- 入場料= 無料
- 問い合わせ先= 文化財保護課

川柳 おらほうの言葉

今月のお題 「はえる」

はえる蚊に 夏が来たよと 足さされ

(江木町 茂木 富男)

はえた鮭 肩の荷下りる 放流日

(倉賀野町 鳥羽 かおる)

もうスイスイ はえたばかりの めだかの子

(上中居町 枝窪 俊夫)

浜辺にて はえた亀の子 海へ向く

(新町 新井 豊作)

ひよつこが はえて孫たち 親代わり

(町屋町 桜井 覚)

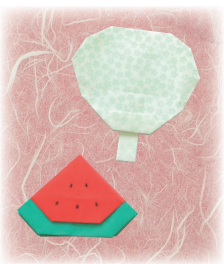
ピーピーと 親鳥を呼ぶ はえたひな

(新町 杉本 暁)

つばめはえ 毎日見守る 老い二人

(下之城町 菊池 弘美)

(敬称略)



今月のお題は「はえる」で「卵がかえる」を意味するおらほうの言葉です。

毎日あつちくてよいじゃあないんね。熱中症に気い付けてくれない。

お便り紹介

「ひなはえる 老人ホームの軒栄える」老人ホームの軒下にツバメがはえて、にぎやかです。先日巣立って、親子で飛ぶ練習をしていました(吉井町吉井川の小林道雄さん)

次回のお題は「つるさる」で「つり下がる、ぶら下がる」を意味します。「軒下につるさったタマネギを一つ持ってきてくんない」「孫が体操選手の手まねして、鉄棒につるさって遊んでるよ」のように使います。

応募は8月15日(日)までに、はがきかファクス(☎328・2726)で住所・氏名・電話番号を書いて、広報広聴課へ。Eメールでの応募はkouhou@city.takasaki.gunma.jpへ。

cinémathèque takasaki
NONPROFIT ORGANIZATION TAKASAKI COMMUNITY CINEMA

シネマテークたかさき (☎325-1744)

支配人のおすすめ

サムジンカンパニー 1995 韓国 8/13(金)まで

監イ・ジョンピル 出コ・アソン/イ・ソム/パク・ヘス



舞台は1995年の韓国。大企業に勤める女性たちが会社の不正に対して力を合わせて立ち向かっていく痛快作です。入社8年目のジャヨン、ユナ、ボラムの3人は、能力は高いのですが、高卒というだけで補助的な仕事しか任せられません。そんな彼女たちにも会社の

方針でTOEIC600点を超えたら昇進できるチャンスが到来し、英語学習に邁進します。そんな中、ジャヨンが偶然、自社工場が有害物質を川に排出していることを知ります。証拠を隠蔽しようとする会社に不信感を抱き、真相解明に向けて奔走していきます。(小林)